

じゆうみんけんうんどう
自由民権運動の高まり



正仙寺の山門（吹上町）

めいじ こっかい かいせつ
明治10年代に、国会の開設

を求めてぜんこく かくだい
を求めて全国に拡大してい

じゆうみんけんうんどう とちぎけん
った自由民権運動は、栃木県

でもてんかい
でも展開されました。

めいじ ふきあげむら
明治13年3月に吹上村の

ごうのう しゅっしん ありしやうご
豪農出身の新井章吾が

しおたおくぞう ふきあげむら
塩田奥造らとともに吹上村

しょうせんじ きやういく かんぎやう
正仙寺で「教育勸業

えんぜつかい ひら とちぎけん さいしよ じゆうみんけんえんぜつかい
演説会」を開いたのが、栃木県で最初の自由民権演説会といわれ

ています。7月には、しおたおくぞう とちぎけん じゆうみんけんゆうし だんけつ
塩田奥造が栃木県内の自由民権有志に団結を

よ 呼びかけ、これをきっかけに、とちぎけん じゆうみんけんうんどう かつぱつ てんかい
栃木県の自由民権運動が活発に展開

していきました。10月にこっかいかいせつ せいがんしよ せいふ ていしゆつ
国会開設の請願書を政府に提出するこ

とをけつてい とちぎけん しょめい あつ せいがんしよ せいふ
とを決定し、栃木県内の8725人の署名を集めた請願書を政府

にていしゆつ せいふ う つ ありしやうご
に提出しました。政府はこれを受け付けませんでした。新井章吾

しおたおくぞう せいじ かん もんだい えんぜつ とうろん
や塩田奥造たちは、政治に関する問題を演説したり討論したりし

て、じぶん かんが ひろ どりよく
て、自分たちの考えを広めようと努力していきました。

へ やむら 部屋村では、めいじ 明治13年11月にえんじょうじ 円浄寺においてえんぜつかい ひら 演説会が開か
れ、270~280人のちょうしゅう あつ 聴衆を集めました。また、まなごむら 真名子村でも、
9月と11月にえんぜつかい ひら 演説会が開かれました。

(「栃木市のあゆみ」栃木市教育委員会／「藤岡町史」藤岡町／「西方町史」西方町から)